

事業者からの意見・提案一覧

平成30年8月31日

独立行政法人日本学生支援機構

【意見招請番号2】「奨学金業務システム」年間データエントリー作業

項番	カテゴリ	意見・提案	回 答
1	仕様書等について	いろいろな入札案件に参加してきましたが、比較的難解な仕様書と感じています。相当数打ち合わせをさせていただき何とか理解できましたが、業務の内容に対して、必要以上に難解な書き方をされていたと感じました。	これまでの受託者との打ち合わせ等を基に、仕様書の難解と思われる箇所について、可能な限り平易な記載とするよう留意してまいります。
2	仕様書等について	本件仕様書については詳細な業務要件を記載されております。新規参入を図る業者としては当業務の実施にあたり、リスクを想定しておかねばならず、過去実績をもとにした想定された業者側のリスク事例が記載されていると参考になります。また、このような重要業務は、企画提案に重点をおく、総合評価方式での入札方式が相応しいと考えます。	これまでの実績から想定されるリスクを踏まえて仕様書を作成しているところです（例：仕様書6.(11)カタカナエントリーミス、6.(17)日本語能力の正確性、10.(9)エラー率が高い場合の処置等）が、いただいたご意見に基づき、リスクについてわかりやすいものとなるよう留意してまいります。 なお、調達方式は、平成29年度において、これまでの最低価格落札方式から総合評価落札方式へ移行しました。ご意見のとおり、今後も総合評価落札方式の実施を検討いたします。
3	入札等の日程について	提案書提出にあたり準備期間を出来る限りいただけるとより提案内容も整った形になります。最低でも後1週間は、準備期間を延ばしていただけると幸いです。	本件は政府調達協定の適用を受ける案件ですので、政府調達手続きに基づき、公示開始日の翌日から入札書等（提案書含む。）の提出まで54日間確保いたしました。ご意見に基づき、提案書等の書類提出の準備期間について、可能な限り余裕のある日程となるよう検討いたします。

4	入札等の日程について	平成28年度は業者が変更になることを想定していないようなかなりタイトな日程でした。但し、翌年以降はかなり早いタイミングで公示なされていたので、改善されたのだと思います。	仕様を確定できる時期との兼ね合いもございますが、落札から業務開始までの期間について、可能な限り余裕のある日程を確保するように努めることとします。
5	入札等の日程について	新規参入を図る業者としては、業務構築の期間に余裕をもった設定をしていただければ助かります。	
6	競争参加資格について	ISMSの資格が条件として記載されておりますが、応札業者を増やす為に、セキュリティーに関しては実施体制や仕組みが整っていれば資格がなくとも参加可能という形式に変更いただきたいです。	仕様では、「ISMS又はこれに類する情報セキュリティ管理体系を確立していることを証する書類を提出すること」としており、ISMS又はISO27001等の認証を取得していることを要件としております。本業務は本機構奨学金の貸与・返還業務に係る基盤となる業務であり、情報セキュリティを確保する観点から、外部機関の認証は必要であると考えております。ご意見をいただきましたが、仕様書どおりいたします。
7	競争参加資格について	平成29年度より参加資格が厳しくなり、入札参加できなくなりました。	重要な個人情報を取り扱う業務であることを鑑み、業務の質を確保するため参加資格を定めておりますが、競争性確保の観点から、調達内容に対して過大なものとなっていないか、調達の都度検討いたします。

8	競争参加資格について	個人情報を取り扱う重要な業務は、競争参加資格がA等級である者が適当であると考えます。	等級の格付けについては、契約の種類、調達規模等に応じた等級基準を基に、適正な競争性を確保するために、業務内容の実施が見込まれる事業者が多く競争参加できるよう留意したうえで決定いたします。ご意見をいただきましたが、真に競争性が確保された契約を行えるよう引き続き「A」等級に加え「B」等級を対象とすることを検討いたします。なお、個人情報の取扱いについては、プライバシーマークや情報セキュリティに係る要件を別途設定することでセキュリティレベルの確保を図っています。
---	------------	--	---